

光文書院からの  
お知らせ

子どもの自己学習能力が身につく

# 光文書院のデジタルドリル 「ドリルプラネット」の実証研究実施！

“PIXARドリルシリーズ”の  
デジタルドリル、始まる。



光文書院のデジタルドリル

## ドリルプラネット

小学校現場でのタブレット等のICT端末の普及に伴い、これからの時代の宿題の概念を変えるべく、弊社では、2022年9月から年度末にかけてデジタルドリル教材「ドリルプラネット」実証研究のためのご提供を予定しています。

ご参加いただける学校様は、2022年度新学期より募集する予定です。  
本誌では「ドリルプラネット」の3つの特長をご紹介します！

～2022年度新学期受付開始！～

2022年度2学期～  
「デジタルドリルの実証研究」実施

詳しい情報は  
こちらから！



## 「ドリルプラネット」3つの特長

これまで使ってきた  
紙のドリルとの  
使用感を比べて  
みようかな！



### 特長① 自己学習能力が身につく機能と、シンプルで分かりやすい導線

小学校現場の学習サイクルにあわせて、宿題配信～確認までの導線をシンプルに設計。漢字の書き順や計算の解き方を動画アニメーションで学ぶ「きほん」、漢字の書き取りや計算問題を練習しながら学ぶ「れんしゅう」、学んだことの理解度を確かめながら学ぶ「たしかめ」、最後に学んだことの腕試しができる「テスト」と、学び方に合わせた機能を搭載しています。



### 特長② 「トイ・ストーリー」のキャラクターによる、児童の学びを楽しくするサポート

図書教材でも馴染みの『トイ・ストーリー』の仲間たちが学びのモチベーションアップをサポート。学習ポイントに応じて現れる多彩なキャラクターやスタンプが、一人で取り組む宿題シーンでも児童に寄り添い、学びを楽しくサポートします。



### 特長③ 先生が手軽に選べる、お求めやすい納得の価格設定 ※価格は2023年度からの税込み価格です。

従来の図書教材と同様に小学校の先生が自ら選べるよう、お支払いいただく保護者の方々にもご納得いただける価格設定になっております。

また、図書教材と同じく販売代理店経由でのご採択が可能です。



漢字ドリルと計算ドリルで  
年間 2,100円



漢字と計算セットで  
年間 1,800円  
※国算セット販売のみ

1か月あたり150円で  
利用可能！

## T-Navi Edu Vol. 11 編集後記

T-Navi Edu Vol.11をお読みいただきありがとうございます。

今回の特集「学校現場とSDGs」はいかがだったでしょうか。今回、取材にご協力くださったイマコラボのお二人と、実践例を寄稿して下さった吉金先生が、ともに「子どもが自分ごととしてとらえられるように」という言葉を使われていたのがとても印象的でした。子どもたちだけでなく、今の社会をつくる大人の一人として、私自身もSDGsを自分ごととしてしっかり考えたいと思います。

実は、前号のVol.10からメンバーが一新し、現在のT-Navi編集部はまだまだひよっこなのです。「この特集がおもしろかった」「あの先生のお話を聞いてみたい」などなど、感想・ご意見をお寄せいただけるととてもうれしいです。引き続き、先生方に有益な情報をお届けできるよう精進しますので、今後ともT-Navi Eduをよろしく願います！ 下田

取材・原稿作成にご協力いただいたみなさまに心より感謝申し上げます。  
次号 T-Navi Edu Vol.12は6月発行予定！ お楽しみに！

ご意見・ご感想は  
こちらから！

